

ナットク! 気になっていたあの言葉

今月の気になっていたあの言葉：【人権デュー・ディリジェンス】

企業が自社の事業活動や取引先における人権侵害リスクを調査し、予防策を講じる仕組みを指す。第三者や専門機関が、ハラスメントや過度な低賃金、性別による差別などのリスクを特定し、予防や軽減策を図り結果を検証・公表する。日本政府は人権尊重ガイドラインを策定し、企業に対して周知・啓発活動を推進している。

井戸端会議でも使えるネタ話

今月のネタ話：【「ながら需要」を捉えたダークホース】

飲料業界でひそかに話題になっているのは、ある中小メーカーが出した「飲むチーズケーキ」です。最初は「え、飲むチーズケーキ？」と誰もが思ったそうですが、これが意外なほど売れているのだとか。ターゲットは、忙しい朝や仕事の合間に手軽に小腹を満たしたいけれど、普通のジュースやコーヒーでは物足りないという層。片手で飲めるのにチーズケーキのような満足感が得られるという、まさに「ながら需要」にピンポイントで刺さったわけです。開発のきっかけは、若い女性社員の「忙しいときでもデザートみたいな満足感が欲しい」という一言。会社にすれば常識を覆すようなアイデアでしたが「ありえない」で終わらせず、試行錯誤を重ねて商品化にこぎつけたそうです。既存のカテゴリーにとらわれることなく「〇〇しながら△△したい」という一見、ニッチに思えるニーズの中にビジネスチャンスを見出した好例でしょう。「まさか」の中にこそ次の時代の「当たり前」が潜んでいるのかもしれない。



意外に知らない 暦の話

8月8日は「白玉の日」。白玉を積み上げると「8」の字に見えること、また「八」が重なると白玉の原料でもある「米」の字になることから、全国穀類工業協同組合が制定しました。ところで組合が「白玉の日」を決めた際に「米粉を使った白玉を通じて穀類を見直してもらおう機会に」という目標を掲げたそうなのですが、いまや米粉はヘルシーでグルテンフリーな食品として健康志向の方はもちろん、アスリートからも注目される人気食材に！さらに近年では手塚治虫文化賞「マンガ大賞」を受賞し映画化もされた『3月のライオン』でも、とびきりおいしそうな白玉が度々登場し、コンビニ大手のローソンが作中の白玉を再現したスイーツを発売したこともありました。組合の公式サイトでは『米粉ハンドブック』や米粉レシピを無料で公開しています。まだまだ暑い日が続きそうですが、記念日にはひんやりさっぱり、体にもやさしい白玉を召し上がってみてはいかがでしょうか。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード：【紙幣】

二千円札は2000年7月に発行されました。もう四半世紀が経つのですね。「紙幣」は“bill”“note”“banknote”などといいます。「この紙幣を硬貨に両替してもらえますか？」は“Can you change this bill into coins?”、「ポンド紙幣にはチャールズ国王の肖像が描かれている」は“Pound notes feature the portrait of King Charles.”です。日本の紙幣はミツマタが原料の紙でできていますが、外国では高い耐久性などの利点がある「ポリマー紙幣」“polymer banknotes”が増えています。

ほうれん草がしなびてしまつたら、根元を少し切つて砂糖水に浸けておくとシャキツとした食感が戻ることがあります。ゆでるときは根元を少し切つておくと甘みが増します。また、ゆでたほうれん草を冷水で冷やす際に、少量の砂糖を加えると色鮮やかになります。

